

2020年6月25日
藤崎ちさこ後援会
習志野市袖ヶ浦
☎ 090-8312-7845



第2波に備え整備！

オンライン授業

習志野市議会は、6月1日に2020年市議会第2回定例会が招集され、6月23日まで議案を審議しました。今議会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、議場の分散、頻りに換気、審議順の変更、時間の短縮などの対策を取って審議が行われました。2020年度一般会計、特別会計補正予算案、一部条例改正3件、専決処分の承認9件等、ほぼ全て新型コロナウイルス感染症に対応する審議となっています。

また、会期中、新型コロナウイルス感染症対策の追加議案として、「ひとり親世帯、赤ちゃんへの給付金」である補正予算第5号、今後に備えて、学校・家庭を結ぶオンライン授業が行える環境整備を、計画より前倒しで行う補正予算第6号が追加されました。

◎2020年度一般会計補正予算（第5号）

【補正額】2億2,581万円

【歳出概要】

- ・ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業
- ・赤ちゃん特別給付金支給事業

◎2020年度一般会計補正予算（第6号）

【補正額】9億4,573万6千円

【歳出概要】

- ・小学校パソコン推進事業
- ・中学校パソコン推進事業

あかちゃん特別給付金支給事業 (補正予算第5号)

国の「特別定額給付金10万円」が受けられない2020年4月28日以降生まれの子どもに対し、10万円の特別給付金を支給する。

【対象期限】2021年4月1日生まれの子どもまで。(学齢が同じ子ども)

この事業は当初、「新生児に対する支援金事業」として、9月議会に提案され、10月以降に支給される予定でしたが、前倒しで実施されることになりました。

小中学校パソコン推進事業 (補正予算第6号)

- ・小中学校ネットワーク整備事業
小中学校に1人1台の端末を活用できる高速大容量の情報通信ネットワーク環境を整備する。
- ・小中学校パソコン推進事業
新型コロナウイルス感染症の第2波等が想定される中、ICTの活用により子ども裏面に続く。

6月議会日程	
18日(木)	本会議。議案、請願などについて、質疑、討論、採決。
19日(金)	一般質問
22日(月)	
23日(火)	一般質問、 発議案について質疑、 討論、採決、閉会。

もたちの学びを保障できる環境を実現するため、1人1台のタブレット端末の整備を、2023年から2020年に前倒しする。併せて、家庭でもつながる通信環境を整備する。

【整備内容】

小学校端末購入費 9,271台分

中学校端末購入費 4,070台分

今議会の議案及び専決処分事件は、ほぼ全て、新型コロナウイルス感染症対策であり、全て賛成承認されました。

藤崎ちさこの一般質問

今回の一般質問は新型コロナウイルス感染症対応のため、各会派の質問時間を短縮しました。私の一般質問は6月22日（月）でした。内容をご紹介します。

【質問内容】新型コロナウイルス感染症禍の下での、(1)放課後児童会 (2)小中学校 (3)保育現場 それぞれの問題について。

(1)放課後児童会について

【質問：藤崎】

児童会の利用率は、自粛の要請の効果で3月から5月へと徐々に減っていった。ご協力に対する、児童育成料の減免はどのようなものだったか。

【答弁：こども部長】

児童育成料とおやつ代の、全額減免や半額減免を行った。6月もご協力に対し減免を行う。

【質問：藤崎】

6月1日からの分散登校中も、児童会は午前8時から午後7時まで開室された。どのように運営したのか、伺う。

【答弁：こども部長】

午前登校の児童は、学校で配られた給食を持って児童会に登室し、児童会で昼食。午後登校の児童は、午前8時に児童会に登室し、午後の学校登校時間に学校に移動して、給食を食べて、授業の後に児童会に戻るといった運営をした。

【質問：藤崎】

学童保育の運営基準の見直しが求められるのではないかと。例えば、現在は1人当たりの面積1,65㎡であるが、密にならないために面積を見直すなど。

【答弁：こども部長】

放課後児童会は厚生労働省令の基準に基づく運営をしている。これからの運営は基準を遵守するとともに、実生活で工夫などをし、感染症拡大防止に努める。



(2)小中学校の現状と今後について

【質問：藤崎】

3月から学校が休業となって、学習に不安を抱える児童生徒が多い。オンライン授業の環境整備は進められるが、同時に児童生徒の学習意欲も高める必要がある。休業中の児童生徒の心の健康についての把握も大切。市の見解を伺う。

【答弁：学校教育部長】

6月1日から、家庭学習の状況の把握に努めた。学校と教育委員会が連携している。オンライン授業でも子どもたちが進んで学べるよう、指導方法について研究を進める。学校再開時、教育相談で、休業中の心の健康を含む生活について確認している。(次回に続く。)